

早稲田大学 基幹/創造/先進理工学部 物理 講評

〔総合分析〕

出題形式	マーク・記述併用
試験時間	120分（物理・化学・生物より2科目）
特徴・その他	

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
[]	波動（光の干渉）	反射型回析格子による光の干渉問題で、光路差の計算がテーマである。三角関数の近似計算が入るが、内容は基本的である。良問である。	標準
[]	力学（斜面上の運動）	力学の基本的テーマである、放物運動、衝突問題、円運動、振り子を融合した問題で、公式をまんべんなく使わせるように構成されている。	標準
[]	電磁気（電磁誘導）	電磁誘導による発電機の原理をベースに、消費電力の計算をテーマとした問題。	標準

〔総合コメント〕

<p>全体的に基本的事項を重視した良問である。問題のレベルも標準的なものにおさえ、総合問題として構成されている。ただ分量が時間の割合には多いので、読解力と迅速な判断力が求められる。</p>
--